

三重県経済の動向（2024 年 6 月） No. 561

【現在の景気】 足踏み状態となっている（※24 年 3 月～5 月の指標より（一部除く））

認証不正等の問題で停止していた自動車の生産は再開し、一部で上向く兆しも、企業の足元の景況感は様子見。雇用、個人消費は持ち直し基調にあるものの足踏みがみられる。

<当月のポイント>

- ・ 県内企業の業況判断 DI は 2 桁プラスで推移し持ち直し基調も、4-6 月期は前期比低下。
- ・ 生産指数（4 月）は輸送、電子デバイスなど上昇し前月比 2 か月連続の上昇も、水準は低い。
- ・ 常用雇用指数（3 月）は前年比 19 か月連続の上昇。人手不足感（5 月）は高水準もやや低下。
- ・ 節約意識（5 月）は 1 月より改善。乗用車販売（5 月）は前年比 5 か月連続の減少、減少幅は縮小。百貨店・スーパー販売額（4 月）は前年比減少、家計消費支出（4 月）は 2 か月連続の減少。

【当面の見通し】 一進一退の状態が続く見通し

企業の景況感は上向く見通しで、個人消費は所得環境改善による持ち直しも期待されるが、6 月に新たに発覚した国内自動車メーカーの認証不正問題の影響を注視する必要がある。また、エネルギー価格など物価上昇の行方や、海外景気等の下振れリスク等にも留意する必要がある。

項目	基調判断			変化方向	頁
	【前々月】	【前月】	【今月】		
現在の景気 （総合判断）	一部に足踏みもみられるが持ち直している	一部に足踏みもみられるが持ち直している	足踏み状態となっている	↘	—
1. 企業の景況感	持ち直している	持ち直している	持ち直しに足踏みがみられる	↘	2
2. 生産	持ち直しに足踏みがみられる	持ち直しに足踏みがみられる	持ち直しに足踏みがみられる	→	3
3. 輸出	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	3
4. 設備投資	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	4
5. 企業倒産	減少の動きがみられる	減少の動きがみられる	増加の動きがみられる	↘	4
6. 雇用	持ち直している	持ち直している	持ち直しに足踏みがみられる	↘	5
7. 賃金	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	6
8. 個人消費	持ち直しに足踏みがみられる	持ち直しの動きがみられる	持ち直しに足踏みがみられる	↘	6
9. 住宅投資	足踏み	足踏み	足踏み	→	7
10. 公共投資	足踏み	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	→	8

※1 網掛けは前月より基調判断を変更したもの。変化方向は前月の基調判断に対する今月の基調判断の修正方向。

※2 採用指標は作成時点で発表済みの最新値を使用している。

<担当> HRI 株式会社百五総合研究所
コンサルティング事業部 調査グループ 谷ノ上、片山 TEL 059-228-9105

1. 景気全般

(1) 県内企業の景況感

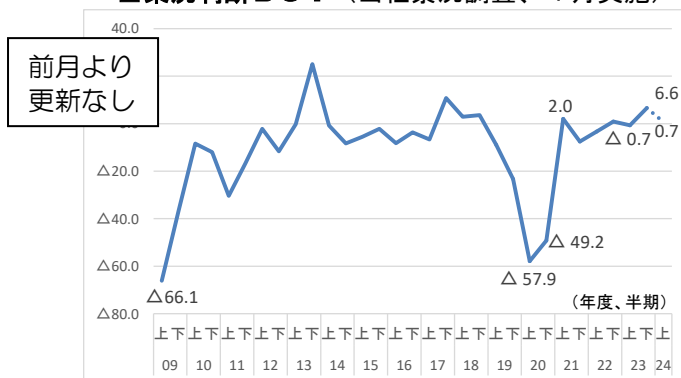
【現状】＜持ち直しに足踏みがみられる＞

- 当社景況調査（半期、1月実施）では、24年度上期（見通し）の業況判断BSIは+0.7のプラス。当社景況臨時調査（四半期、5月実施）では、4-6月期の業況判断DIは2桁プラスで持ち直し基調も前期比低下（1-3月+21.1→4-6月+13.2）。一部自動車メーカーの生産・出荷停止等の影響。
- 法人企業景気予測調査（四半期、5月実施）では、4-6月期の景況判断BSIは△4.9%ポイントの「下降」超。

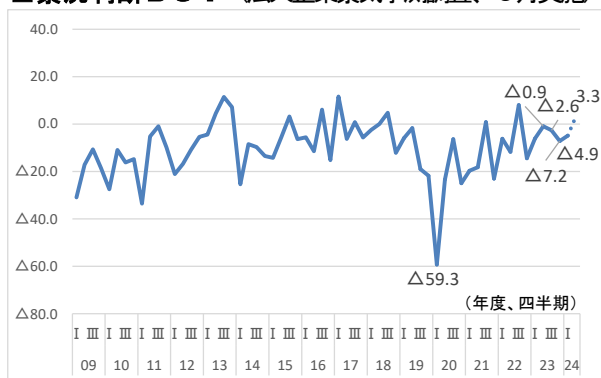
【見通し】

- 当社景況臨時調査（5月実施）では、7-9月期（見通し）の業況判断DIは+16.7と上向く見通し。
- 法人企業景気予測調査の7-9月期（見通し）の景況判断BSIは、3.3%ポイントで「上昇」超。

■業況判断BSI（当社景況調査、1月実施）



■景況判断BSI（法人企業景気予測調査、5月実施）



資料：当社「景況調査」（24年1月、424社）、東海財務局津財務事務所「法人企業景気予測調査」（24年5月、123社）

(2) 景気動向指数 ※2024年1月公表分より2020年基準に改定

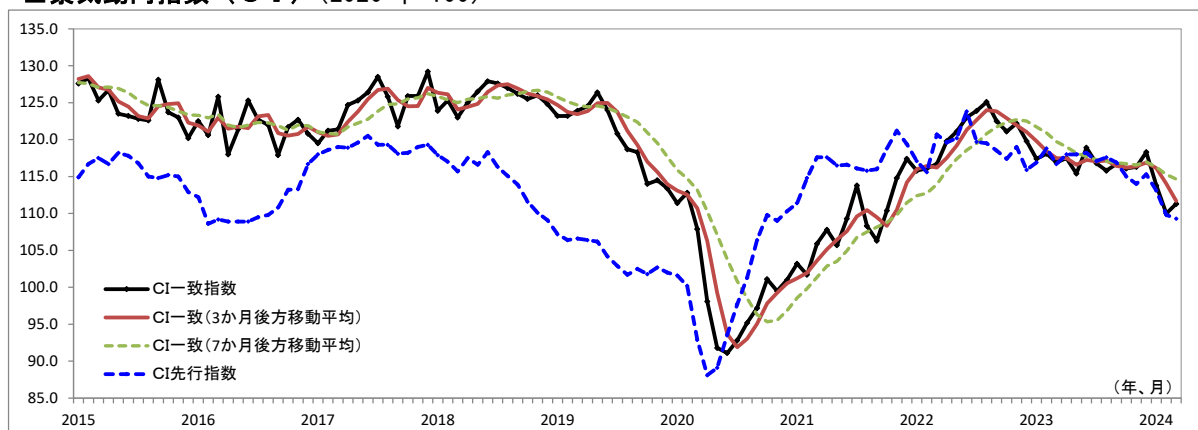
【現状】

- 3月の景気動向指数（CI）一致指数は、111.3で前月差+1.3ポイント。3か月後方移動平均（△2.33ポイント）は3か月連続の下降、7か月後方移動平均（△0.65ポイント）は3か月連続の下降となった。三重県が内閣府の判断基準に準じて判断した基調では、「悪化」としている。

【見通し】

- 3月の景気動向指数（CI）先行指数は、109.3で前月差△0.5ポイント。3か月後方移動平均（△2.00ポイント）は9か月連続の下降、7か月後方移動平均（△1.19ポイント）は7か月連続の下降となった。

■景気動向指数（CI）（2020年=100）



※複数の指標の動きを統合して単一指標で景気を把握しようとするものであり、すべての経済指標を総合的に勘案して景気を捉えようとするものではないことに留意する。「3か月後方移動平均」は足下の基調変化を表し、「7か月後方移動平均」は定着しつつある基調を表す。

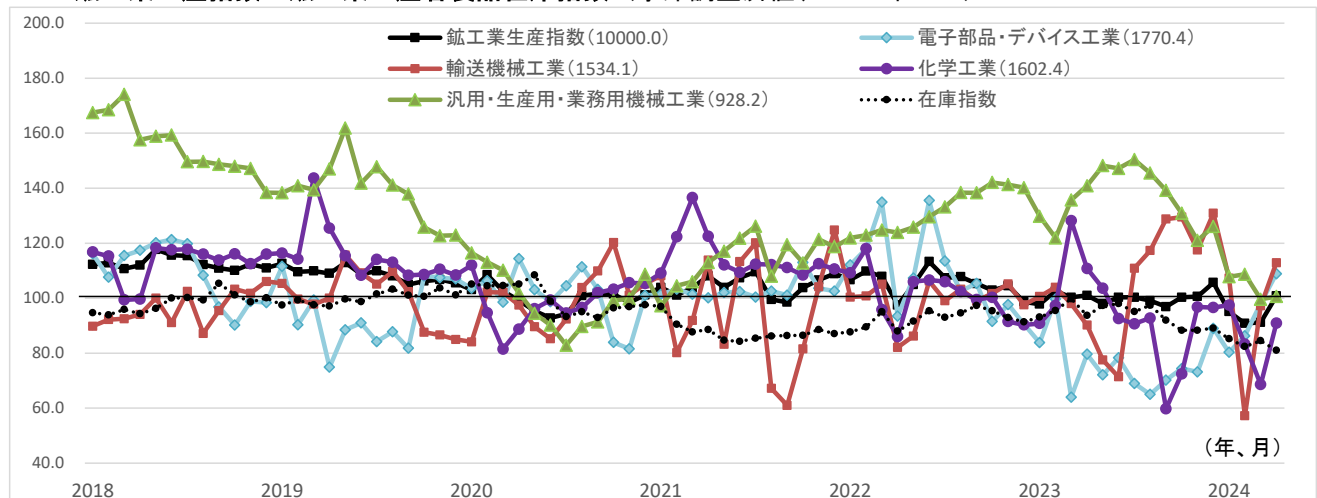
資料：三重県「三重県景気動向指数（CI）」

2. 生産

【現状】＜持ち直しに足踏みがみられる＞ ※2024年1月公表分より2020年基準に改定

- 4月の鉱工業生産指数（季調済）は100.8で、前月比+10.5%と2か月連続の上昇、原数値は97.1で前年比+3.7%と4か月ぶりの上昇となったが、水準はまだ低い。
- 生産指数を業種別にみると、輸送機械は、前月比2か月連続で上昇し、前年比では+38.5%と3か月ぶりに上昇。自動車関連は、能登半島地震による部品不足や一部自動車メーカーの不正の問題により一部生産停止となっていたが、再開に伴い持ち直す動きがみられた。ただし、6月初めに新たに発覚した国内自動車メーカー5社の「型式指定」不正の影響について、注視する必要がある。電子部品・デバイス、前月比3か月連続で上昇、前年比では+43.8%と2か月連続で上昇した。化学工業は前月比3か月ぶりの上昇、汎用・生産用・業務用機械も2か月ぶりの上昇となったが、いずれも前年比では低下。

■鉱工業生産指数・鉱工業生産者製品在庫指数（季節調整済値、2020年=100）



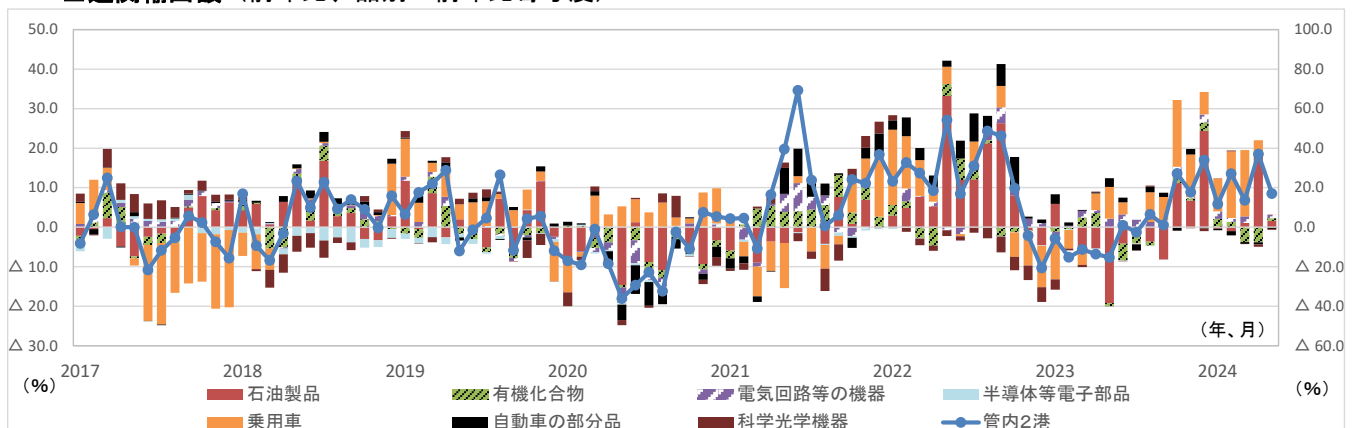
※資料：三重県「三重県鉱工業指数」

3. 輸出

【現状】＜持ち直している＞

- 5月の県内2港（四日市港（尾鷲通関分含む）+津港）の通関輸出額（速報）は、前年比+17.0%と10か月連続の増加、主要港である四日市港は+10.6%と10か月連続の増加となった。
- 四日市港の輸出主要品別にみると、プラスチック、映像機器、自動車の部分品などが減少したものの、石油製品、電気回路等の機器、有機化合物などが増加に寄与した。

■通関輸出額（前年比、品別：前年比寄与度）



※折れ線グラフは県内2港の前年比。棒グラフは四日市港の主要品目の前年比増減寄与度。

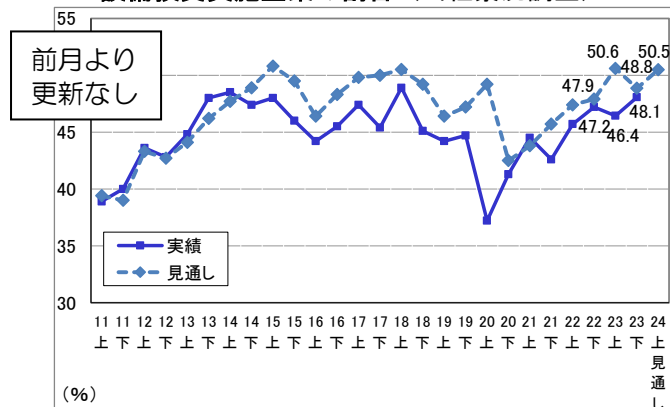
資料：四日市税関支署「管内貿易概況」

4. 設備投資

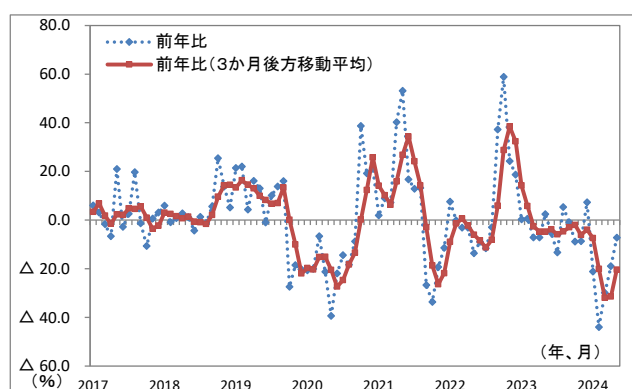
【現状】＜持ち直している＞

- 当社景況 1 月調査では、24 年度上期の設備投資実施（見通し）企業は 50.5%と高水準の見通し。法人企業景況予測調査（5 月調査）では、24 年度投資額は大幅増となった前年度比反動減の見込み。
- 5 月の貨物車新車登録・販売台数（普通＋小型＋軽）は前年比△7.2%となり、5 か月連続の減少も減少幅は縮小。小型貨物（△15.0%）は 7 か月連続の減少、軽貨物（△8.1%）は 5 か月連続の減少、普通貨物（＋7.9%）は 3 か月連続の増加。一部メーカー不正の影響も生産再開で上向き。
- 4 月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比△63.3%と 2 か月ぶりの減少。
- 3 月の地域別民間企業設備投資総合指数は、前年比△9.5%の低下も、前月比は＋0.6%の上昇。

■設備投資実施企業の割合（当社景況調査）

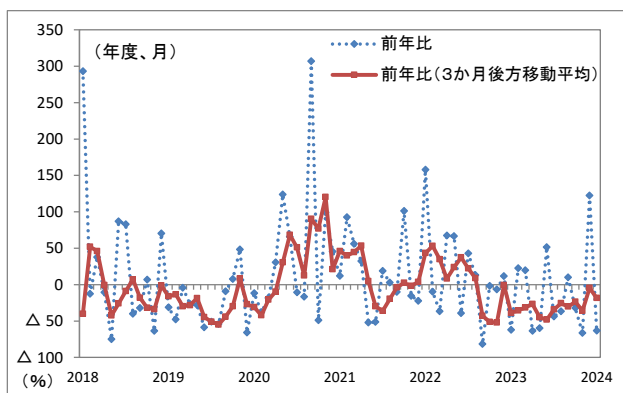


■貨物車新車登録・販売台数（普通・小型・軽、前年比）

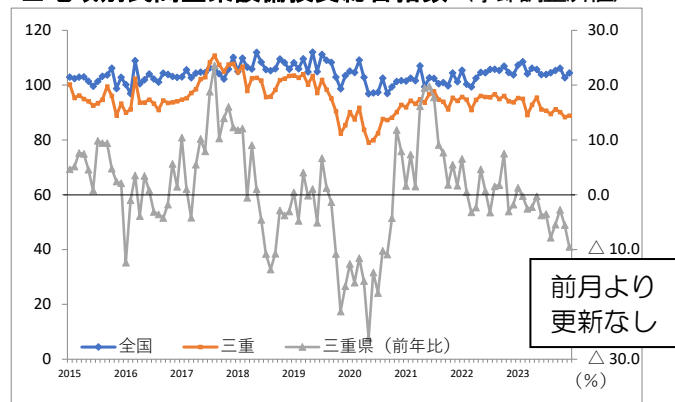


※資料：三重県自動車販売協会、三重県軽自動車協会／国土交通省「建築物着工統計」

■民間非居住用建築物着工床面積（前年比）



■地域別民間企業設備投資総合指数（季節調整済値）



※地域別民間企業設備投資総合指数の三重県は参考値。前年比は原数値による。公表は四半期ごと。

※資料：内閣府「地域別支出総合指数」／当社「景況調査」（投資額 500 万円以上）

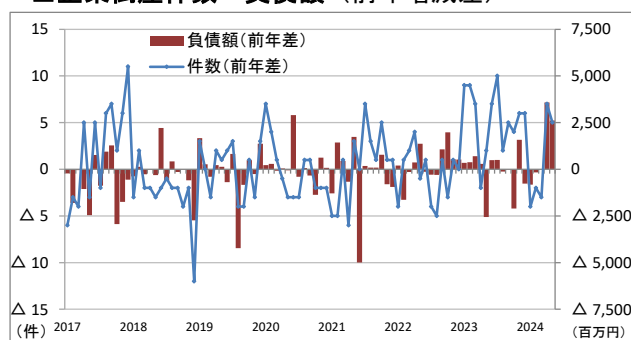
5. 企業倒産

【現状】＜増加の動きがみられる＞

- 5 月の企業倒産件数は 12 件（前年差＋5 件）、負債額は 35 億 92 百万円（前年差＋26 億 12 百万円）となった。24 年 1 月からの累計件数は、5 か月ぶりの増加となった。

※負債額 1,000 万円以上 資料：(株)東京商工リサーチ

■企業倒産件数・負債額（前年増減差）

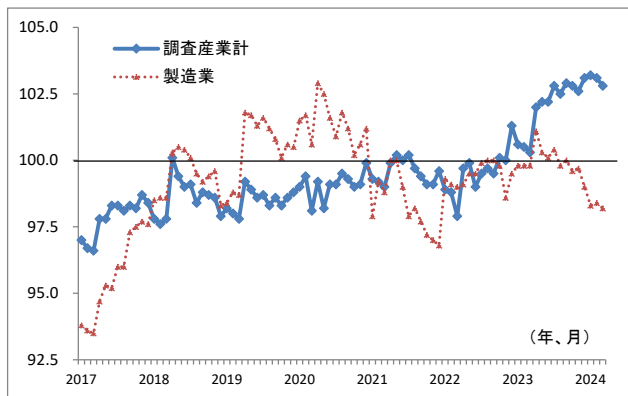


6. 雇用

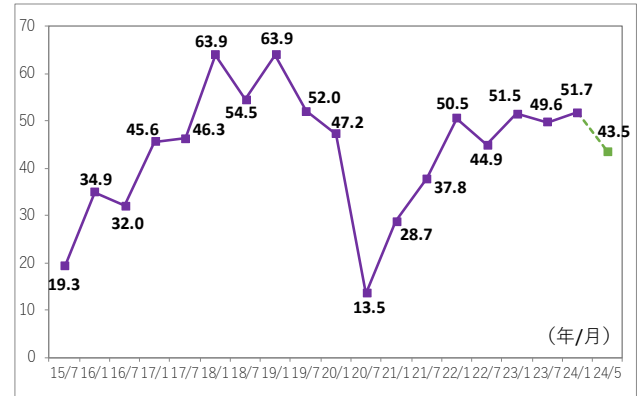
【現状】＜持ち直しに足踏みがみられる＞

- 3月の常用雇用指数は102.8で、前年比+2.5%となり、19か月連続の上昇となった。製造業は98.2で前年比△1.6%となり、4か月連続の低下となった。
- 当社景況5月臨時調査では、54.4%の企業が「不足・やや不足」と回答。不足感は依然高水準で推移も、一部の製造業で「やや過剰」が目立ち不足感はやや低下した。法人企業景気予測調査（5月調査）では、「不足気味」超幅は拡大した。
- ハローワークにおける4月の有効求人倍率（季調済）は1.21倍で、前月比△0.01ポイントとなり、11か月連続で全国を下回った。有効求人数（原数値）は前年比△7.2%で14か月連続の減少、有効求職者数（原数値）は+3.8%で11か月連続の増加となった。4月の新規求人倍率は2.10倍で、前月比+0.12ポイントと上昇した。
- 雇用保険の基本手当受給者実人員（4月）は、前年比+8.6%で13か月連続の増加となった。
- 求人情報・転職サイト doda によると、中部地域の転職求人倍率は高水準にあるものの、年明け以降5月までやや低下傾向となっている。

■常用雇用指数（2020年=100）



■人員の過不足感（不足割合－過剰割合）

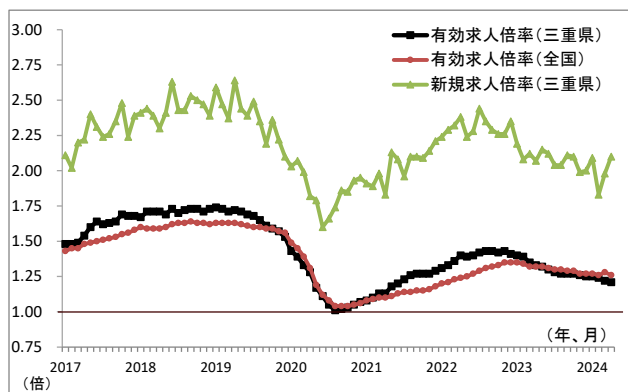


※常用雇用指数は、雇われて就業している者の数（正社員＋パートタイム労働者）を指数化したもの。2024年1月分公表時に、ベンチマーク更新に伴い過去に遡って改訂されている。

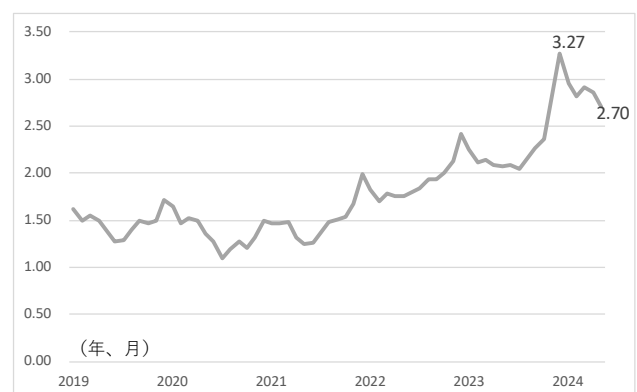
※人員の過不足感＝（「不足」＋「やや不足」の割合）－（「過剰」＋「やや過剰」の割合）

資料：三重県「毎月勤労統計調査」、当社「景況調査」

■有効求人倍率・新規求人倍率（季節調整済値）



■doda 転職求人倍率（中部地域）



※求人倍率は、新規学卒者を除きパートタイム労働者を含む。公共職業安定所への登録分。

※doda 転職求人倍率は、doda の会員登録者（転職希望者）1名に対して、中途採用の求人が何件あるかを算出した値。

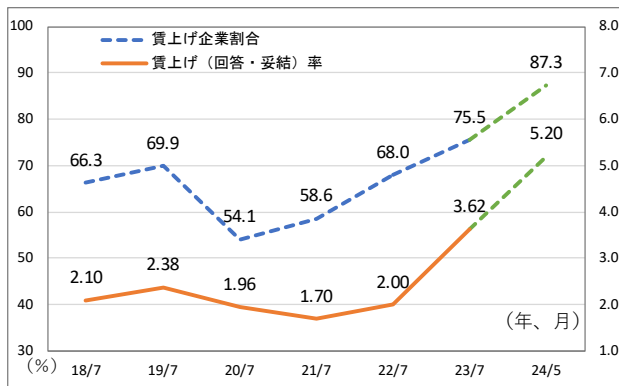
資料：三重労働局「一般職業紹介状況」、パーソルキャリア(株)「doda 転職求人倍率データ」より当社作成

7. 賃金

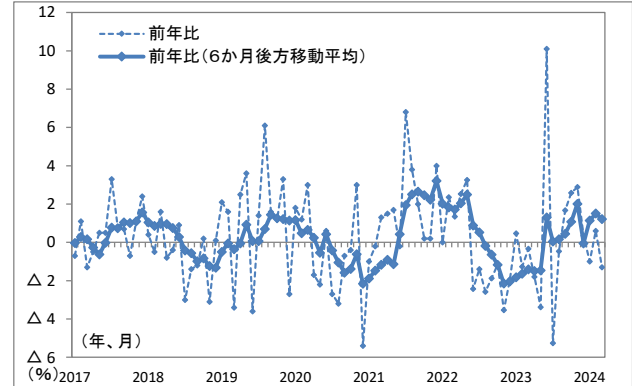
【現状】＜持ち直している＞

- 当社景況 5 月臨時調査では、24 年度に賃金を「引き上げた（引き上げる）」企業は 87.3%と、前年度（23 年 7 月調査、75.5%）を大きく上回った。連合三重による春闘の賃上げ（回答・妥結）率は 5 月発表の第 2 次集計時点で回答平均 5.20%となり、23 年（3.62%）を大きく上回っている。
- 3 月の名目賃金指数（現金給与総額）は、前年比△1.3%と 2 か月ぶりの低下となった。

■賃上げ企業割合・賃上げ率（7 月・5 月時点）



■名目賃金指数（現金給与総額、前年比）



※賃上げ企業割合は、当年中に、賞与等を含む賃金を引き上げた企業の割合。賃上げ率は回答・妥結率。

※事業所規模 5 人以上、2020 年=100。現金給与総額は、「きまって支給する給与」と「特別に支払われた給与」の合計。

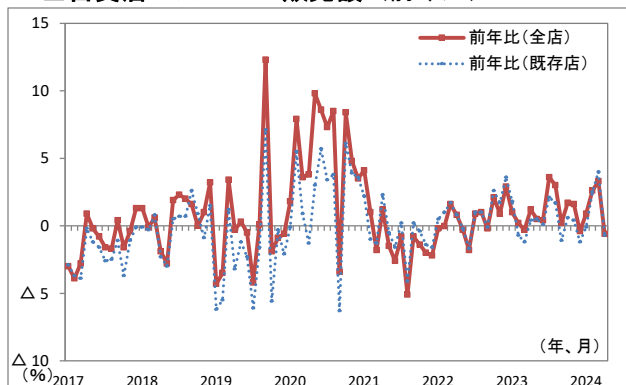
資料：賃上げ企業割合は当社「景況調査」、賃上げ率は連合三重。賃金指数は三重県「毎月勤労統計調査」。

8. 個人消費

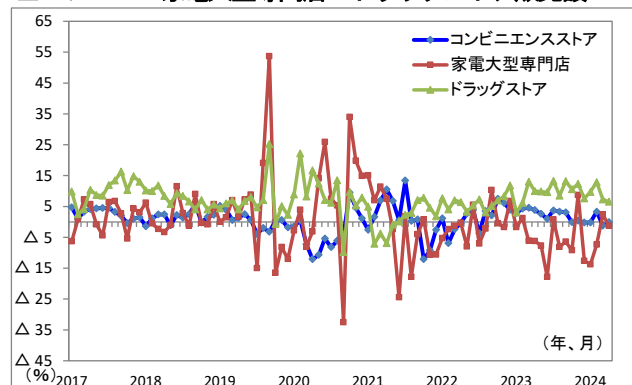
【現状】＜持ち直しに足踏みがみられる＞

- 当社景況 5 月臨時調査で、「節約意識が高まった」人は 24 年 1 月より改善。外出関連消費は増加。
- 4 月の百貨店・スーパー販売額は、全店（前年比△0.6%）は 4 か月ぶりの減少、既存店（△0.7%）は 3 か月ぶりの減少。
- 4 月のドラッグストア販売額（+6.5%）は前年比 35 か月連続の増加となったが、コンビニエンスストア販売額（△0.1%）は 2 か月連続の減少、家電大型専門店（△1.3%）、ホームセンター（△0.5%）の販売額は 2 か月ぶりの減少。
- 5 月の乗用車新車登録・販売台数（普通+小型+軽）（△4.8%）は前年比 5 か月連続の減少。一部メーカーの不正の影響も生産再開で減少幅は縮小。普通（+10.0%）は 2 か月連続の増加、小型（△11.0%）は 9 か月連続の減少、軽（△15.8%）は 6 か月連続の減少。
- 4 月の家計消費支出（津市・勤労者世帯）（△37.6%）は前年比 2 か月連続の減少。
- 5 月の消費者物価指数（生鮮食品を除く総合、津市）は、前年比+2.2%と上昇幅は拡大。

■百貨店・スーパー販売額（前年比）



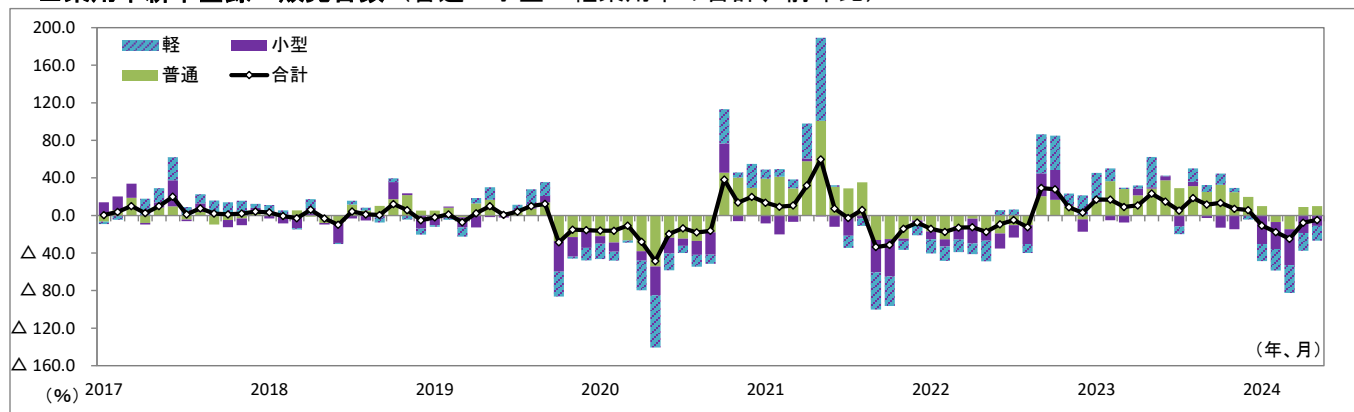
■コンビニ・家電大型専門店・ドラッグストア販売額



※既存店とは、調査対象事業所の定義変更及び異動(開店、廃業)があった場合、当月及び前年同月とも調査の対象となった事業所をいい、前年同月比の算出はその事業所のみで行っている。

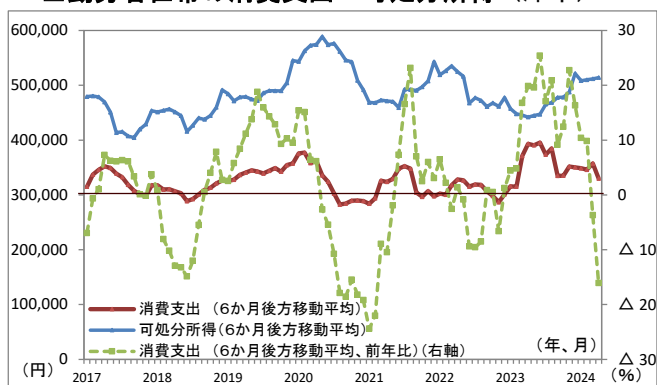
資料：経済産業省「商業動態統計」

■乗用車新車登録・販売台数（普通・小型・軽乗用車の合計、前年比）

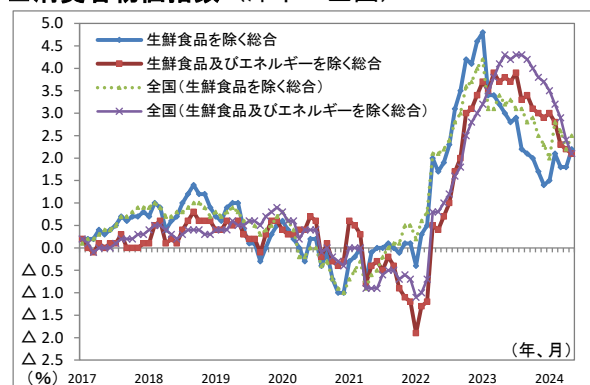


資料：三重県自動車販売協会、三重県軽自動車協会

■勤労者世帯の消費支出・可処分所得（津市）



■消費者物価指数（津市・全国）



※消費支出・可処分所得は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯の1世帯あたりの月平均。

※津市の調査結果は、標本世帯数が少ないため、標本誤差が大きいことに留意。

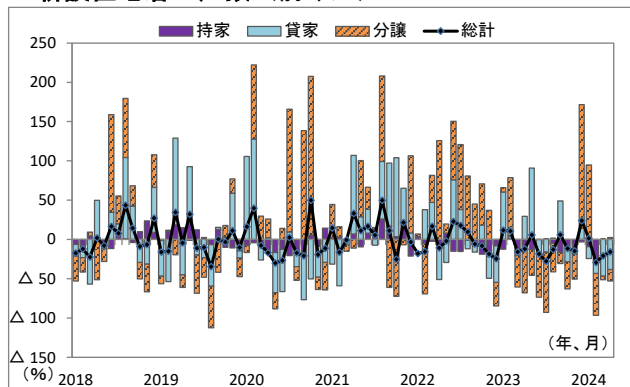
資料：三重県・総務省統計局「家計調査」、総務省「消費者物価指数」

9. 住宅投資

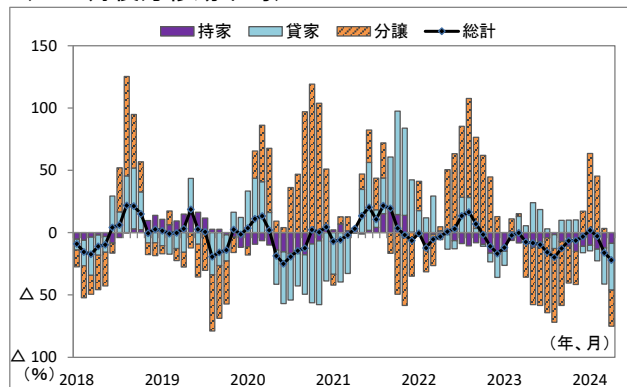
【現状】＜足踏み＞

○4月の新設住宅着工戸数は、前年比△15.9%で3か月連続の減少、3か月後方移動平均では3か月連続の減少となった。持家（+2.3%）は前年比2か月連続の増加となったが、貸家（△38.3%）は4か月連続の減少、分譲（△14.6%）は3か月連続の減少となった。床面積（△7.4%）は3か月連続の減少となった。

■新設住宅着工戸数（前年比）



（3か月後方移動平均）



※総計は、持家、貸家、分譲、給与住宅の合計

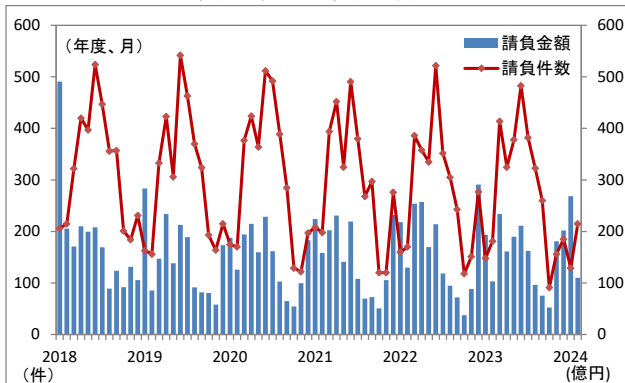
資料：国土交通省「建築着工統計調査」

10. 公共投資

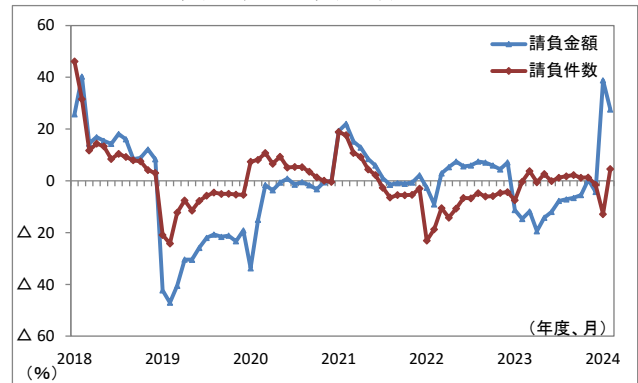
【現状】＜持ち直しの動きがみられる＞

- 5月の公共工事請負件数は前年比+18.8%の増加、請負金額は+6.5%の増加となった。24年4月からの年度累計請負金額では、前年比+27.6%の2か月連続の増加となった。
- 請負金額について、発注者別にみると、国土交通省（△60.8%）、中日本高速道路㈱（△3.7%）、農林水産省（△21.9%）などは減少したが、市（+116.6%）、県県土整備部（+29.1%）、港管理組合（+2266.0%）などが増加した。工事場所別では、四日市市、亀山市、松阪市などは減少したが、桑名市、鈴鹿市、大台町などでは増加した。

■公共工事請負件数・請負金額



■公共工事請負件数・請負金額（年度累計・前年比）



※前払金保証取扱高（工事場所ベース：工事場所が三重県であったもの）

※発注者：国、独立行政法人、県、市町、地方公社、その他

資料：東日本建設業保証㈱

＜トピックス＞

- ◆ 四日市市は5月24日、近鉄グループホールディングス㈱が建設を計画する近鉄四日市駅前の複合ビルに新図書館を移転する計画について、断念する方針を明らかにした。4月に近鉄側から、建設工事費の高騰等により、複合ビル全体の整備費用と工期が当初の想定を大きく超える見込みの報告と、事業延期の申し入れがあった。今後、四日市市は中心市街地における新たな候補地について、再検討を進めるとしている。
- ◆ 経済産業省「2023年（1～12月）工場立地動向調査結果」によると、2023年の三重県内における工場用地等の取得（敷地面積1,000㎡以上、借地を含む）は、件数が16件（前年比△40.7%）で全国16位、面積は26.4ha（△59.7%）で15位となった。地域別では、北勢地域が6件、伊賀地域が5件、中南勢地域が3件、伊勢志摩地域が2件となった。
- ◆ 三重県は6月21日、「令和5年観光レクリエーション入込客数推計書」を発表。2023年の県内観光レクリエーション入込客数は35,127千人（前年比+7.6%、2019年比△18.4%）となり、2年連続の前年比増加となった。
- ◆ 当社が5月中旬に、県内の事業所（以下、企業）向けに実施した調査（回答228社）によると、2024年春に新規学卒者が入社したあるいは県内事業所へ配属された（予定を含む）企業は37.3%となり、これらの企業における初任給の引き上げ率（改定前比）は回答平均で4.98%に上った。引き上げ率を従業員規模別にみると、30人未満および30～100人未満の企業のいずれも平均5%を超え、規模の大小に関わらず高い水準となった。

三重県主要経済指標

	景気動向指数C I（先行） （2020年=100）			景気動向指数C I（一致） （2020年=100）			業況判断BSI （年度半期）			景況判断BSI （年度四半期）	鉱工業生産指数 （2020年=100）			鉱工業在庫指数 （2020年=100）		
	前月差			前月差			製造業				*1 *2	前月比		*1 *2	前月比	
2021年	—	—		—	—						104.7	4.7		87.9	△ 12.1	
2022年	—	—		—	—						105.5	0.8		92.6	5.3	
2023年	—	—		—	—						100.1	△ 5.1		93.9	1.4	
22年 8月	119.5	△ 0.2		125.1	1.2		△ 3.3	△ 12.9	2.7	△ 11.7	107.8	0.4		94.6	1.7	
9月	118.5	△ 1.0		122.5	△ 2.6						105.3	△ 2.3		97.3	2.9	
10月	117.4	△ 1.1		121.1	△ 1.4						102.9	△ 2.3		95.4	△ 2.0	
11月	119.0	1.6		122.2	1.1					8.0	104.5	1.6		92.9	△ 2.6	
12月	115.9	△ 3.1		119.8	△ 2.4		0.9	△ 7.7	7.4		98.7	△ 5.6		91.4	△ 1.6	
23年 1月	116.9	1.0		117.4	△ 2.4						97.8	△ 0.9		93.1	1.9	
2月	118.8	1.9		118.1	0.7					△ 14.4	102.6	4.9		95.5	2.6	
3月	116.7	△ 2.1		116.9	△ 1.2						100.3	△ 2.2		99.8	4.5	
4月	118.0	1.3		117.5	0.6						101.0	0.7		93.7	△ 6.1	
5月	118.0	0.0		115.4	△ 2.1					△ 6.1	98.0	△ 3.0		97.3	3.8	
6月	118.2	0.2		118.9	3.5	△ 0.7	△ 2.3	2.4			100.3	2.3		98.0	0.7	
7月	117.1	△ 1.1		116.8	△ 2.1						100.3	0.0		95.1	△ 3.0	
8月	117.6	0.5		115.8	△ 1.0					△ 0.9	99.1	△ 1.2		97.4	2.4	
9月	116.9	△ 0.7		116.7	0.9						96.9	△ 2.2		92.0	△ 5.5	
10月	115.0	△ 1.9		116.1	△ 0.6						100.3	3.5		88.3	△ 4.0	
11月	114.0	△ 1.0		116.3	0.2					△ 2.6	100.6	0.3		88.3	0.0	
12月	115.3	1.3		118.3	2.0	6.6	5.8	8.0			105.7	5.1		89.1	0.9	
24年 1月	113.1	△ 2.2	r	113.8	△ 4.5						95.1	△ 10.0		85.2	△ 4.4	
2月	109.8	△ 3.3	r	110.0	△ 3.8					△ 7.2	90.8	△ 4.5		82.4	△ 3.3	
3月	109.3	△ 0.5		111.3	1.3						91.2	0.4		84.5	2.5	
4月	—	—		—	—	0.7	1.7	1.3		△ 4.9	100.8	10.5		81.0	4.1	
5月	—	—		—	—						—	—		—	—	
資料出所	三重県政策企画部統計課						株式会社百五総合研究所			津財務事務所	三重県政策企画部統計課					

	輸 出 （億円）			輸 入 （億円）			貨物車販売				非居住用建築物 着工床面積		企業倒産 *4	
	*3	前年比		*3	前年比		普通+小型（新車登録台数）		軽（新車販売台数）		（㎡）	前年比	件数	負債額
							（台）	前年比	（台）	前年比			（件）	（百万円）
2021年	9,094	17.8		16,061	40.1		5,406	4.7	8,064	△ 0.5	782,678	1.2	72	10,192
2022年	11,034	21.3		26,489	65.0		5,222	△ 3.4	9,111	13.0	786,825	0.5	65	13,716
2023年	11,246	1.9		24,491	△ 7.5		5,207	△ 0.3	8,650	△ 5.1	553,076	△ 29.7	130	12,435
22年 8月	903	48.6		2,986	79.5		339	△ 26.5	680	15.4	57,558	66.5	2	277
9月	1,040	46.3		2,680	76.5		447	△ 9.5	914	83.5	25,917	△ 39.2	6	1,285
10月	1,000	19.7		2,224	69.6		435	13.3	877	98.4	76,852	42.7	9	3,229
11月	886	△ 4.3		2,003	18.1		466	10.4	897	32.9	54,709	13.0	6	774
12月	828	△ 20.6		2,363	21.3		491	27.5	647	12.7	34,674	△ 81.7	7	1,415
23年 1月	787	△ 5.8		2,187	34.3		347	△ 15.6	755	9.7	52,591	△ 1.8	11	1,210
2月	733	△ 15.2		2,105	8.2		454	12.4	795	△ 5.1	58,219	△ 6.6	14	1,045
3月	834	△ 11.3		2,272	30.4		558	△ 8.4	892	△ 6.4	39,758	11.7	14	1,235
4月	775	△ 13.6		2,025	△ 11.3		322	△ 23.5	753	2.2	62,491	△ 62.1	3	832
5月	795	△ 15.3		1,638	△ 23.9		346	△ 7.7	582	9.6	56,953	22.6	7	980
6月	948	1.0		1,725	△ 19.4		466	2.0	557	△ 10.7	59,112	19.8	12	662
7月	937	△ 2.6		1,665	△ 28.8		394	7.4	553	△ 23.7	45,619	△ 63.5	16	916
8月	961	6.4		1,939	△ 35.1		429	26.5	644	△ 5.3	23,042	△ 60.0	4	150
9月	1,051	1.1		1,987	△ 25.9		569	27.3	779	△ 14.8	39,258	51.5	11	1,282
10月	1,272	27.2		2,104	△ 5.4		441	1.4	755	△ 13.9	43,266	△ 43.7	13	1,127
11月	1,043	17.7		2,388	19.3		448	△ 3.9	797	△ 11.1	34,599	△ 36.8	12	2,353
12月	1,109	34.0		2,454	3.8		433	△ 11.8	788	21.8	38,168	10.1	13	643
24年 1月	879	11.7		1,975	△ 9.7		337	△ 2.9	532	△ 29.5	35,675	△ 32.2	7	392
2月	932	27.1		2,001	△ 4.9		272	△ 40.1	427	△ 46.3	19,562	△ 66.4	12	873
3月	947	13.6	r	2,024	△ 10.9		412	△ 26.2	605	△ 32.2	88,449	122.5	11	1,251
4月	1,063	37.0		2,322	14.7		305	△ 5.3	566	△ 24.8	22,946	△ 63.3	10	4,416
5月	931	17.0	p	2,159	31.8		326	△ 5.8	535	△ 8.1	—	—	12	3,592
資料出所	四日市税関支署（四日市港、津港の合計）						三重県自動車販売協会		三重県軽自動車協会		国土交通省		株式会社東京商工リサーチ	

	常用雇用指数 *5				有効				新規求人 倍率		名目賃金指数 *5 （現金給与総額）	
	調査産業計 （2020年=100）		製造業 （2020年=100）		求人倍率 *1*2（倍）		求人数 *6（人）		求職者数 *6（人）		*1*2（倍）	前年比 *11
		前年比		前年比								
2021年	99.6	0.5	98.3	△ 3.1	1.20	30,173	4.2	25,133	0.6	2.02	101.9	1.9
2022年	99.5	△ 0.1	99.4	1.1	1.39	34,157	13.2	24,514	△ 2.5	2.30	101.2	△ 0.7
2023年	102.0	2.6	100.0	0.5	1.31	32,153	△ 5.9	24,563	0.2	2.08	101.8	0.6
22年 8月	99.7	0.0	100.0	1.8	1.43	33,316	11.0	23,866	△ 2.0	2.35	86.9	△ 2.6
9月	99.5	0.1	100.0	2.3	1.43	33,985	12.5	23,899	△ 0.4	2.29	83.8	△ 1.9
10月	100.1	1.0	99.8	2.6	1.42	34,699	10.3	24,251	△ 2.1	2.26	85.0	△ 1.2
11月	100.0	0.9	98.6	1.7	1.43	35,012	6.5	23,561	△ 3.8	2.26	90.1	△ 3.5
12月	101.3	1.7	99.5	2.7	1.41	33,732	2.5	21,966	△ 6.4	2.35	172.4	△ 1.9
23年 1月	100.6	1.7	99.8	0.5	1.40	33,876	△ 1.0	22,151	△ 7.0	2.19	86.3	0.5
2月	100.5	1.7	99.8	0.6	1.39	34,944	0.4	23,590	△ 3.6	2.08	85.7	△ 1.3
3月	100.3	2.4	99.8	0.7	1.35	34,777	△ 3.1	24,999	△ 2.9	2.12	89.6	△ 0.3
4月	102.0	2.3	101.1	1.9	1.33	32,451	△ 5.8	25,841	△ 1.9	2.07	87.5	△ 1.8
5月	102.2	2.4	100.3	0.8	1.32	31,261	△ 6.3	26,234	△ 0.8	2.15	85.8	△ 3.4
6月	102.2	3.3	100.1	0.6	1.30	31,290	△ 6.6	26,038	1.2	2.12	141.6	10.1
7月	102.8	3.4	100.4	0.5	1.28	30,970	△ 6.1	25,025	3.9	2.04	120.6	△ 5.3
8月	102.5	2.9	99.8	△ 0.2	1.27	30,716	△ 7.8	24,769	3.8	2.04	86.5	△ 0.5
9月	102.9	3.5	100.0	0.0	1.27	31,168	△ 8.3	24,690	3.3	2.11	85.2	1.7
10月	102.8	2.8	99.6	△ 0.2	1.27	31,780	△ 8.4	24,830	2.4	2.10	87.2	2.6
11月	102.6	2.7	99.7	1.0	1.26	31,699	△ 9.5	23,925	1.5	1.99	92.7	2.9
12月	103.1	1.9	99.0	△ 0.4	1.25	30,906	△ 8.4	22,666	3.2	2.00	173.0	0.3
24年 1月	103.2	2.6	98.3	△ 1.5	1.25	31,403	△ 7.3	23,050	4.1	2.09	86.8	△ 1.0
2月	103.1	2.6	98.4	△ 1.4	1.24	32,069	△ 8.2	24,181	2.5	1.83	87.5	0.6
3月	102.8	2.5	98.2	△ 1.6	1.22	31,549	△ 9.3	25,072	0.3	1.98	89.3	△ 1.3
4月	—	—	—	—	1.21	30,121	△ 7.2	26,833	3.8	2.10	—	—
5月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
資料出所	三重県政策企画部統計課				三重労働局職業安定課				三重県政策企画部統計課			

*1：月別の数値は季節調整済値 *2：年数値については原指数、前年比 *3：2017年1月から、四日市港には四日市税関支署尾鷲出張所の通関分を含む。
*4：負債額1千万円以上 *5：事業所規模5人以上 *6：年数値は年間の月平均 *7：既存店とは当月及び前年同月とも調査対象となった事業所
*8：前年（度、同期、同月）比増減率はギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算している
*9：「家計調査」により津市において調査した世帯（単身者世帯を除く）の1か月間の家計消費の状況（平均）。標本数が少ないため標本誤差が大きく、前年や全国の結果との比較の際には注意が必要。
*10：官公庁工事請負額の年数値は年度計

三重県主要経済指標

	所定外労働時間指数 *5				百貨店・スーパー販売額		乗用車販売				消費支出 *9	
	調査産業計		製造業		*7 *8 (百万円)	前年比 (既存店)	普通＋小型(新車登録台数)		軽(新車販売台数)		(津市、二人以上の世帯のうち 勤労者世帯)	
	(2020年=100)	前年比 *11	(2020年=100)	前年比 *11			(台)	前年比	(台)	前年比	(円)	前年比
2021年	108.6	8.6	119.9	19.8	306,526	△ 0.7	45,510	1.9	28,713	△ 1.9	322,726	5.3
2022年	109.1	0.5	124.9	4.2	308,628	1.0	42,059	△ 7.6	28,780	0.2	308,219	△ 4.5
2023年	96.3	△ 11.8	111.8	△ 10.5	—	0.3	48,492	15.3	31,028	7.8	372,845	21.0
22年 8月	101.9	△ 4.9	122.7	7.6	26,233	1.0	2,868	△ 14.3	1,835	△ 9.4	280,685	△ 5.5
9月	101.9	△ 3.0	117.4	5.1	24,733	△ 0.1	3,797	21.9	2,603	41.7	279,377	14.0
10月	108.7	△ 0.3	120.5	5.7	25,538	2.6	3,497	22.4	2,432	36.6	292,834	4.1
11月	106.7	△ 9.3	127.3	△ 4.8	25,419	1.7	3,704	5.9	2,559	13.0	274,290	△ 22.2
12月	106.7	△ 11.5	122.0	△ 11.2	30,676	3.6	3,389	△ 7.4	2,494	21.4	345,222	5.9
23年 1月	106.7	△ 4.3	109.8	△ 13.2	26,787	1.8	3,813	9.4	2,905	28.8	421,638	35.0
2月	97.1	△ 15.1	118.2	△ 11.9	23,849	△ 0.7	4,438	19.1	3,018	13.6	276,418	△ 3.2
3月	103.8	△ 14.4	110.6	△ 18.4	24,812	△ 1.2	6,247	13.8	3,509	1.4	615,722	76.7
4月	100.0	△ 15.5	109.8	△ 16.7	24,862	0.4	3,411	16.2	2,246	3.5	426,728	23.9
5月	91.3	△ 13.7	102.3	△ 11.7	25,641	0.5	3,136	17.9	2,168	32.2	257,310	△ 24.9
6月	94.2	△ 12.5	109.8	△ 9.4	25,048	0.1	3,863	25.1	2,321	0.7	373,956	44.9
7月	95.2	△ 9.2	113.6	△ 8.5	26,755	2.1	3,909	14.4	2,174	△ 8.2	290,877	△ 13.2
8月	88.5	△ 13.2	108.3	△ 11.7	27,010	1.7	3,476	21.2	2,097	14.3	343,250	22.3
9月	94.2	△ 7.6	115.2	△ 1.9	24,778	△ 1.1	4,341	14.3	2,798	7.5	315,999	13.1
10月	95.2	△ 12.4	113.6	△ 5.7	25,979	0.6	3,991	14.1	2,728	12.2	429,752	46.8
11月	96.2	△ 9.8	118.9	△ 6.6	25,832	0.4	4,040	9.1	2,673	4.5	357,713	30.4
12月	93.3	△ 12.6	111.4	△ 8.7	30,556	△ 1.2	3,827	12.9	2,391	△ 4.1	364,779	5.7
24年 1月	92.3	△ 15.8	104.5	△ 4.8	27,002	△ 0.1	3,615	△ 5.2	2,379	△ 18.1	279,701	△ 33.7
2月	93.3	△ 5.8	106.1	△ 10.8	24,472	2.5	3,807	△ 14.2	2,325	△ 23.0	327,768	18.6
3月	99.0	△ 5.5	110.6	△ 1.3	25,629	4.0	4,851	△ 22.3	2,472	△ 29.6	383,931	△ 37.6
4月	—	—	—	—	24,722	△ 0.7	3,398	△ 0.4	1,824	△ 18.8	266,437	△ 37.6
5月	—	—	—	—	—	—	3,224	2.8	1,826	△ 15.8	—	—
資料出所	三重県政策企画部統計課				経済産業省		三重県自動車販売協会		三重県軽自動車協会		総務省統計局	

	新設住宅着工戸数		公共工事請負金額		消費者物価指数			
	(戸)		(億円)		(津市・生鮮食品を除く総合)		(津市・生鮮食品及び エネルギーを除く総合)	
	前年比		*10	前年度比	(2020年=100)	前年比	(2020年=100)	前年比
2021年	10,203	6.7	1,815	2.2	99.9	△ 0.1	99.6	△ 0.4
2022年	9,912	△ 2.9	1,945	7.1	102.2	2.3	100.6	0.9
2023年	9,224	△ 6.9	1,862	△ 4.2	105.0	2.7	104.1	3.5
22年 8月	1,013	9.5	170	20.1	103.1	3.1	101.4	1.7
9月	857	△ 5.8	214	△ 2.5	103.2	3.5	101.3	2.0
10月	829	△ 8.2	119	9.6	103.8	4.2	101.8	3.0
11月	748	△ 18.6	95	35.3	103.9	4.1	102.0	3.1
12月	581	△ 24.5	72	△ 0.5	104.4	4.6	102.2	3.4
23年 1月	747	11.7	38	△ 25.8	104.5	4.8	102.3	3.7
2月	708	10.6	88	△ 16.2	103.8	3.4	102.5	3.5
3月	803	△ 15.8	291	25.5	104.3	3.4	103.1	3.9
4月	725	△ 12.0	193	△ 11.3	104.9	3.2	103.7	3.7
5月	768	5.6	103	△ 20.4	104.7	3.0	103.8	3.8
6月	839	△ 18.5	234	△ 7.9	104.7	2.8	104.0	3.7
7月	752	△ 27.8	161	△ 37.2	105.4	2.9	104.7	3.9
8月	883	△ 12.8	190	11.9	105.4	2.2	104.7	3.3
9月	908	6.0	211	△ 1.2	105.4	2.1	104.8	3.4
10月	733	△ 11.6	162	36.8	105.8	2.0	105.0	3.1
11月	638	△ 14.7	96	1.9	105.7	1.7	105.1	3.0
12月	720	23.9	75	4.2	105.8	1.4	105.2	2.9
24年 1月	757	1.3	52	38.7	106.0	1.5	105.4	3.0
2月	501	△ 29.2	181	105.0	106.1	2.1	105.4	2.8
3月	635	△ 20.9	202	△ 30.6	106.2	1.8	105.5	2.3
4月	610	△ 15.9	268	38.8	106.8	1.8	106.1	2.2
5月	—	—	110	6.5	107.0	2.2	106.0	2.1
資料出所	国土交通省		東日本建設業保証㈱		総務省統計局			